

オフィスのセキュリティーを低価格で進化できる 「ID統合管理システム Jix@s (ジクサス)」を発売

株式会社DTS(本社:東京都港区、代表取締役社長:赤羽根靖隆)は、オフィスの入退室管理やPCのログオンID、複合機・シュレッダーなど出力機器の利用権限を統合管理するパッケージ製品「Jix@s」(ジクサス)を8月25日から販売します。

情報漏えいによる事件・事故が発生し企業価値低下の危機的状況を招きかねない今日、内部統制対応やコンプライアンス強化対策が企業の価値を決める基準となってきています。

Jix@s は、企業が抱えるオフィス・セキュリティーの課題を円滑に解決するために、ID情報を一括コントロールし、利用履歴を一元管理できるID統合管理のシステムパッケージです。

■ ID統合管理システム Jix@s の概要

① ID情報の一括コントロール

様々なオフィス・セキュリティー機器で利用する個人識別のID情報を Jix@s により一元管理し、オフィス機器ごとのID情報管理システムへ配信します。組織変更や人事異動の時期など、繁忙期の手間を軽減し、未使用IDの発生と作業ミスを防ぎます。

② 利用履歴情報の一元管理

利用履歴は一元化し蓄積しているので、利用履歴から従業員の行動を分析し傾向を把握することで、事件・事故を未然に防ぐことができます。オプションとして、オフィス・セキュリティー診断とコンサルティング・サービスにより問題個所の診断と改善策の提案も可能です。

③ オールインワンパッケージ

様々なオフィス機器のID情報管理システムを統合管理する機能に加えて、各管理システムとの連携機能がすべて含まれるシンプルな価格体系です。

■ 特長

① 低価格を実現

OSS ベースのオールインワンパッケージであるため、イニシャルコストとランニングコストを合わせたトータルコストは他社製品と比べ低く抑えることが可能です。

② システム構築が簡単

人事マスターなどの入力フォーマットやセキュリティー管理システムへの配信方法、データフォーマットを本製品の機能で容易に設定できるので、ID統合管理システムをスムーズに構築できます。

③ 監視カメラとの連携が可能

入退室管理や複合機、シュレッダーの利用権限管理との連携に加え、監視カメラとも連携でき、機器利用時の映像による確認が可能です。

■ 価格

Jix@s 本体の標準価格 : 1,575,000 円(消費税込み)

1,000 人分のユーザー・ライセンス標準価格 : 1,575,000 円(消費税込み)

※ハードウェア、システム構築費用、カスタマイズを除きます。

ユーザー・ライセンスは、管理IDの数により決まります。管理ID数の上限に応じて1IDあたりの価格は安くなっていきます。

<注>Jix@s は商標登録出願中です。Jix@s とは、Joint Identity eXchanging and Administrating System の略で、「IDを統合し情報交換と統制管理をするシステム」を意味しています。

<DTSの概要>

株式会社DTSは、システムをサポートする総合情報サービス企業です。コンサルティングから設計、開発、ハード・ソフトウェアの選定、運用、保守まで、お客様のニーズにお応えします。システム開発能力の国際標準である CMMI レベル 3 達成。

詳しくはホームページをご覧ください。<http://www.dts.co.jp>

本社所在地：〒105-0004 東京都港区新橋 6-19-13

TEL:03-3437-5488(代表) FAX:03-3437-5330

<本件に関するお問い合わせ先>

コンサルティング営業部 平久(たいらく)

TEL:03-3437-7524 E-mail:threepoint@dts.co.jp

<報道機関からのお問い合わせ先>

広報部：TEL：03-3437-5945 FAX：03-3437-5330

E-mail：webmaster@dts.co.jp